



時間とは何か  
過去と未来の創造

オンライン  
開催

2020.12.22 Tue. 17:00-19:30

●参加費：無料

●定員：先着20名

物理学者のカルロ・ロヴェッリは、「時間」は存在せず、全ての事象は熱力学的に発散する方向に向かうのみであると言います。しかし、私たちは明らかに「時間」を感じ、そして「過去」と「未来」に価値を与え、創造することが可能です。今回は、様々な分野で未来を構想されている研究者や実践者をお招きし、未来構想の方法論を語り合いながら、未来社会のあり方を考えたいと思います。

■ プログラム

- 17:00 開会挨拶 堂目卓生 SSI長／経済学研究科教授
- 17:10 話題提供
  - 原圭史郎 工学研究科附属フューチャーイノベーションセンター 副センター長・教授  
「フューチャー・デザイン：持続可能な未来に向けて」
  - 渥美公秀 人間科学研究科附属未来共創センター副センター長・教授  
「被災体験を未来につなぐ：被災地のリレー、〈すごす〉時間、〈かなしみ〉」
  - 高橋美和子 特定非営利活動法人関西NGO協議会  
「市民社会スペースを育み未来へつなぐチカラ COVID-19を起点とした国際協力NGOの動向から」
  - 窪田亜矢 東京大学大学院工学系研究科 地域デザイン研究室 特任教授  
「原発被災地域の構想と実践にみる未来」
- 18:10 ディスカッション (モデレーター：木多道宏 SSI副長／工学研究科教授)
- 19:30 終了